



1

不思議な歯車キーホルダーを作ろう

コンピュータを使ったものづくり

●担当：小林裕介，藤岡潤（機械工学科）

【体験時間】60分 【対象学年】小学4年生～中学3年生 【定員】30名

まるくないのにくるくる回る歯車キーホルダーを作ろう

最近では、コンピューターを使って設計して（CAD）、コンピューター上で組み立てたり動きをシミュレーションする（CAE）といったコンピューターでの「ものづくり」が主流になってきています。また、3Dプリンターのように、コンピューターで作ったデータをそのまま形にする（CAM）ことも簡単にできるようになってきました。



ドリルで削り出し



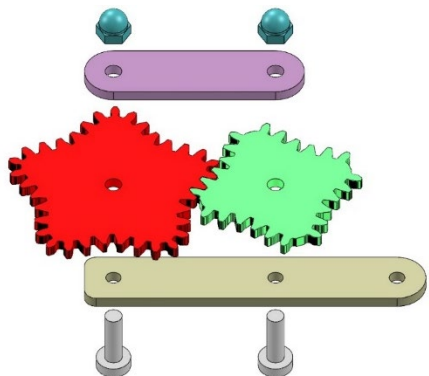
3Dプリンタで造形



カット＆彫刻

コンピューターで
いろいろなものづくりを
楽しくカンタンに！

機械工学科でもコンピューターを使ったものづくりを学べるいろいろな授業があります。今回はコンピューターで部品を3Dで描いて、組み立てや動きをシミュレーション。そしてレーザー加工機で自動加工した部品を使って不思議な歯車キーホルダーを作ってみましょう。普通の歯車とは違って星形の歯車なのにくるくる回ります。



今回は**蛍光レッドの星形**と
蛍光グリーンの**四角形**の組合せ！